

「緊急地震速報を適切に利用するために必要な受信端末の機能及び配信能力に関するガイドライン」

対応状況公開資料(概要版)

公開日：平成 24 年 6 月 4 日

最終更新日：令和 4 年 10 月 20 日

株式会社かなめ技術開発

予報業務許可第 190 号（地震動）

本資料は、平成 23 年 4 月 22 日に気象庁から公開された「緊急地震速報を適切に利用するために必要な受信端末の機能及び配信能力に関するガイドライン」への当社地震動予報業務許可（許可第 190 号）を使用している製品の対応状況を公開するものです。「予報業務の許可等に関する審査基準、標準処理期間及び処分基準（通達）」（平成 24 年 2 月 23 日制定、平成 24 年 3 月 1 日適用）では、許可事業者は利用者にガイドラインの「端末利用者が施す措置の一覧表」掲載の各項目に対する対応状況について利用者に十分な説明を行うことが義務づけられました。本資料は、それらに対する適合状況を公開するものです。

製品名	早期地震警報システム Tacy-Quick Version 2.21
製造年月日	平成 20 年 2 月
提供形態	株式会社高見沢サイバネティックスから販売
動作環境	Windows PC 上で動作するソフトウェア。 対応可能配信事業者・サービス：特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会
使用目的	A. 機械・館内放送設備等の自動制御 B. オペレータを介した機械・館内放送設備等の制御

予報許可事業者・許可番号	該当端末で予報を提供している事業者名と気象庁予報番号。	事業者名：株式会社かなめ技術開発 許可番号：第 190 号
使用する予報の種類	該当端末が使用している予報は、右欄でチェックが入っている (■) のものです。	<input checked="" type="checkbox"/> 地震動（震源由来震度）：従来手法 <input type="checkbox"/> 地震動（波面伝播非減衰震度）：PLUM 法 <input type="checkbox"/> 地震動（長周期地震動階級等）
予報を行うために使用している資料	該当端末で予報を提供する元となった情報は、右欄でチェックが入っている (■) のものです。	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急地震速報（予報）電文 <input type="checkbox"/> 緊急地震速報（警報）電文 <input type="checkbox"/> リアルタイム震度電文 <input type="checkbox"/> 事業者独自に観測したデータ <input type="checkbox"/> その他（ ）

	項目	適合状況説明	備考
1	気象庁が緊急地震速報(予報)・リアルタイム震度電文を発表してから端末が報知または制御を開始するまでに要する時間	気象業務支援センターが緊急地震速報(予報)を配信してから端末に緊急地震速報(予報)が届き、画面表示を開始するまでに要する時間は1秒以下です。	詳細版の(1)-2, (4)-1を参照。
2	気象庁から端末まで、配信を途切れさせないような対策	配信サーバーはロードバランサーにより冗長化されています。複数台のサーバーが常時稼働することで、障害によるサービス停止が起きない対策を取っています。 また、配信サーバーは端末の接続状態を監視しており、端末は自己診断機能により受信画面で異常を通知します。	配信サーバーについては、詳細版の(4)-2, 8を参照。 端末の自己診断機能については、詳細版の(1)-1, 7を参照。
3	時刻合わせ	端末にはNTPサーバーによる時刻校正機能があります。	端末の時刻校正機能については、詳細版の(2)-2を参照。
4	配信・許可事業者によるサポート	配信に関する問い合わせは基本的に配信事業者のサービスによりますが、配信に関する窓口も高見沢サイバネティックスで行うことも可能です。端末に関する連絡や利用に関するサポートは高見沢サイバネティックスが行っています。 配信事業者と販売事業者である高見沢サイバネティックス、許可事業者である当社の連携によりサポートを実施しています。	サポート内容の詳細については、詳細版の(5)-1から8を参照。

5	耐震固定等地震の揺れへの対策	本製品はソフトウェア製品であり、ソフトウェアをインストールしたパソコンを、耐震固定具等を利用して固定してください。	詳細版(1)-6 に記載。
6	無停電化	ソフトウェアをインストールした PC に無停電電源装置等を接続して対応することが可能ですが、無停電化される場合は周辺通信機器等 PC 以外の機器についても必要です。	導入時に相談いたします。
7	端末の冗長化	常時 2 系統動作、ホットスタンバイ、コールドスタンバイ等の冗長化構成をご提案することは可能です。	導入時に相談いたします。
8	回線 常時接続できる回線 専用線等信頼性の高い回線	使用目的に応じて推奨する回線をご提案いたします。目的・予算に応じたプランをご提案可能です。	導入時に相談いたします。
9	サーバー端末間の物理回線の冗長化	対応可能です。目的に応じて複数の構成をご提案可能です。	導入時に相談いたします。
10	予想した猶予時間	画面表示については、猶予時間の設定機能はありません。主要動到達が過ぎた情報でも画面出力します。予想した猶予時間は画面表示でカウントダウンを行います。 オプションの表示端末からの外部出力については猶予時間の設定機能があり、古い情報では出力しない動作が可能です。	詳細版(3)-1, (3)-4 に記載。
11	予想した震度、長周期地震動階級等や構造物の詳細な揺れの大きさ	端末を動作させる震度の設定機能があります。 長周期地震動階級等の予想は行いません。	詳細版(3)-1, 2, 4 を参照。
12	精度情報	画面表示については設定機能がありません。予想震度・マグニチュード・震央距離の条件で画面表示有無が決定されます。 オプションの表示端末からの外部出力については設定機能があります。起動条件は、「震源決定フラグを条件としない」「2 点以上の処理結果のみ採用」「5 点以上の処理結果のみ採用」の中から選択します。 表示画面ではどの条件で表示しているかは示しません。100 ガル超えは常に表示を行います。予想震度が表示されません。外部出力については常に動作しません。	詳細版(1)-12, (3)-5, 6 を参照。
13	深発地震についての緊急地震速報（業）	震源の深さが 200km より深いものについては震度予想を行わず、震度の画面表示を行いません。	詳細版(3)-9 に記載。

1 4	放送・報知内容	<p>予想した震度と猶予時間は画面表示で報知します。PC から音を出すことは可能で、報知音として NHK チャイム音、REIC のサイン音が内蔵されており、選択することができます。このほかに利用者が WAV 形式の音源ファイルを用意することで、独自の音を指定することも可能です。</p> <p>LAN 内に接続された表示端末 (IP-361-3。予想震度・猶予時間の表示、4 接点出力) からは独自音で報知を行います。</p>	<p>詳細版(1)-8, (3)-3, 4 を参照。</p>
1 5	緊急地震速報 (業) で制御、放送、報知を行った後に同一地震または別の地震については別の地震について提供される緊急地震速報 (業)	<p>一度起動条件を満たした地震に関する緊急地震速報 (予報) の続報を受信した場合には、表示画面は常に新しいものに更新されます。後から受信した別の地震の緊急地震速報 (業) でも出力条件を満たした場合は、新しいものの表示に入れ替わります。これらの動作について利用者は設定できません。</p>	<p>詳細版(3)-7, 8 に記載。</p>
1 6	キャンセル報	<p>画面出力については、設定機能がなく、既に出力を行った地震に関してキャンセル報を受信した場合には、画面表示で「キャンセル報」と表示します。動作していない緊急地震速報 (予報) に関するキャンセル報を受信しても何もしません。外部出力については、設定機能があり、既に出力した地震に対してキャンセル報が出されたときに出力する・しないから選択できます。</p>	<p>詳細版(3)-10 に記載。</p>
1 7	試験	<p>利用者専用の Web 画面からテスト報を送信することができます。本物の緊急地震速報と同じ動作をすることができます。テスト報の送信は利用者が Web 画面の操作から行うため、端末利用者が意図したときだけ可能です。</p> <p>端末単独では、「デモ地震再生機能」「過去地震再生機能」により、想定地震におけるシミュレーションやすでに受信した緊急地震速報 (予報) の再生 (画面表示と音による報知、外部出力) を行うことができます。</p>	<p>端末機能については、詳細版 (1)-9,(3)-12 に記載。</p> <p>配信サーバーのテスト報配信については、詳細版(4)-9 を参照。</p>
1 8	訓練	<p>端末は配信事業者から配信される訓練報を表示する機能を搭載しています。画面表示では、それが訓練報であると分かる表示を行います。画面出力については受信した訓練報は常に表示を行いますが、外部出力については設定機能があります。</p>	<p>端末機能については、詳細版 (1)-10,(3)-11 に記載。</p> <p>配信サーバーの訓練報個別配信については、詳細版(4)-9 を参照。</p>
1 9	配信・許可事業者への連絡	<p>配信に関する問い合わせは基本的に配信事業者のサービスによりますが、配信に関する窓口も高見沢サイバネティックスで行うことも可能です。端末に関する連絡や利用に関するサポートは高見沢サイバネティックスが行っています。</p> <p>配信事業者と販売事業者である高見沢サイバネティックス、許可事業者である当</p>	<p>サポート内容の詳細については、詳細版の(5)-1 から 8 を参照。</p>

早期地震警報システム Tacy-Quick Version 2.21

		社の連携によりサポートを実施しています。	
--	--	----------------------	--

以上

更新履歴

平成 24 年 6 月 4 日	Version 1	初版
平成 26 年 5 月 15 日	Version 2	許可番号変更
令和 4 年 10 月 20 日	Version 3	令和 2 年 9 月のガイドライン一部改正に伴う記載内容追加